

指導事項・言語活動例	知識及び技能					
	(1) 言葉の特徴や使い方			(2) 情報の扱い方		(3) 我が国の言語文化
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
じゅんばんに ならぼう 絵を見て かこう (つづけてみよう)	○					・
ふきのとう 図書館たんけん			○	◎	・	○
春が いっぱい 日記を 書こう	◎			○		
ともだちは どこかな (声の 出し方に 気を つけよう)		○				◎
たんぽぽの ちえ／じゅんじょ かんさつ名人に なろう				・	○	◎
いなばの 白うさぎ 同じ ぶぶんを もつ かん字						◎
スイミー かん字の ひろば①	・		○	◎	○	
メモを とる とき こんな もの、見つけたよ (丸、点、かぎ)	○		○	◎		
あつたらいいな、こんなもの 夏がいっぱい					◎	
お気に入りの本を ようかいしよう ミリーのすてきなぼうし						◎
雨のうた ことばでみちあんない					○	
みの回りのものを 読もう 書いたら、見直そう	○		○			◎
かん字のひろば② どうぶつ園のじゅうい				◎		○
かたかなのひろば ことばあそびをしよう		◎				◎
なかまのことばとかん字 かん字のひろば③			○	◎		

思考力、判断力、表現力等									
A 話すこと・聞くこと			B 書くこと			C 読むこと			
(1) 指導事項		(2) 言語活動例	(1) 指導事項		(2) 言語活動例	(1) 指導事項		(2) 言語活動例	
イ 読み聞かせを聞いたり物語などを読んだりして、内容や感想などを伝え合つたり、演じたりする活動。	ア 事物の仕組みを説明した文章などを読み、分かったことや考えたことを述べる活動。	ウ 学校図書館などを利用し、図鑑や科学的なことについて書いた本などを読み、分かったことなどを説明する活動。	イ 文章を読んで感じたことや分かったことを共有すること。	オ 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。	ア 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。	イ 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えること。	ア 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること。	イ 日記や手紙を書くなど、思ったことや伝えたいことを書く活動。	ウ 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。
ア 身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。	イ 自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。	ア 経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にすること。	イ 語と語や文との統き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。	ア 紹介や説明、報告など伝えたいことを話したり、それらを聞いて声に出して確かめたりすること。	イ 尋ねたり応答したりするなどして、少人数で話し合う活動。	ウ 話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつこと。	オ 互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなげること。	ア 話す事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫すること。	ア 身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄の順序を考えること。
○			○	・	○	◎			○
			○		☆				☆
			○		☆				
			◎	・	☆				
○ ◎	☆		◎		☆	◎	○		☆
			◎		☆	○	◎		☆
			◎	・	☆				
○	◎	☆	○		☆	○	○		☆
◎	・	○	☆		◎	○	○		☆
			○			○	◎	・	☆

教 材 名	知識及び技能		
	(1) 言葉の特徴や使い方		(2) 情報の扱い方
	(3) 我が国の言語文化		
お手紙			○ ○ ·
主語と述語に 気をつけよう			◎
かん字の読み方		◎	
秋がいっぱい	◎	○	
そだんだんにのってください	· ·		◎
紙コップ花火の作り方 おもちゃの作り方をせつめいしよう		○	◎
にたいみのことば、はんたいのいみのことば		◎	
せかいーの話			◎
かん字のひろば④		◎	
みきのたからもの		○ ·	○
お話をさくしゃになろう		·	◎ ·
冬がいっぱい	◎	○	
ねこのこ／おとのはなびら／はんたいことば			○
かたかなで書くことば		◎	
ことばを楽しもう	·		· ◎
ロボット	·		◎
ようすをあらわすことば	○	◎	
見たこと、かんじたこと		○	
カンジーはかせの大はつめい		◎	
すてきなところをつたえよう		◎	
スーソーの白い馬	·	○ ·	○
かん字の広場⑤		◎ ○	
楽しかったよ、二年生	◎	· ○	
二年生をふりかえって	○		

指導事項・言語活動例

思考力、判断力、表現力等			
A 話すこと・聞くこと		B 書くこと	
(1) 指導事項		(2) 言語活動例	
(1) 指導事項		(1) 指導事項	
(2) 言語活動例		(2) 言語活動例	
A 話すこと・聞くこと		B 書くこと	
(1) 指導事項		(2) 言語活動例	
(1) 指導事項		(1) 指導事項	
(2) 言語活動例		(2) 言語活動例	
C 読むこと		C 読むこと	
(1) 指導事項		(2) 言語活動例	
(2) 言語活動例		(2) 言語活動例	

ウ 学校図書館などを利用し、図鑑や科学的なことについて書いた本などを読み、分かったことを説明する活動。

ア 事物の仕組みを説明した文章などを読み、分かったことや分かったことを共有すること。

イ 読み聞かせを聞いたり物語などを読んだりして、内容や感想などを伝え合つたり、演じたりする活動。

オ 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。

エ 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。

ウ 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。

イ 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えること。

ウ 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること。

ア 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること。

イ 日記や手紙を書くなど、思ったことや伝えたいことを書く活動。

ウ 簡単な物語をつくるなど、感じたことや想像したことなどを書く活動。

ア 身近なことや経験したことなどを報告したり、観察したことなどを記録したりするなど、見聞きしたことを書く活動。

オ 文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けること。

エ 文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との継ぎ方を確かめたりすること。

ウ 語と語や文との継ぎ方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。

イ 対話や文との継ぎ方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。

ア 絹介や説明、報告など伝えたいたことを話したり、それらを聞いて声に出して確かめたり感想を述べたりする活動。

オ 互いの話に 관심をもち、相手の発言を受けて話をつなぐこと。

エ 話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつこと。

ウ 伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫すること。

イ 相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えること。

ア 身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。